

Monthly Report

2016年4月号

特集
平成28年
春の全国交通安全運動

今年も春の全国交通安全運動の時期となりました。いつからやるの？テーマは何？うちの会社では何をやればいいのか？意外と知らない人も多いのでは？そこで改めて運動の内容をまとめてみました。

1. 春の全国交通安全運動概要

- ◆運動期間： 平成28年4月6日（水）
から15日（金）
- ◆交通事故死ゼロを目指す日：4月10日（日）
- ◆運動の重点
 - 【基本】・子どもと高齢者の交通事故防止
 - 【全国重点】・自転車の安全利用の推進
 - ・後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ・飲酒運転の根絶

全国重点に加え、地域の交通事故実態等に即して地域の重点を定めていることがあります。各都道府県警察のホームページで確認して下さい。



内閣府ホームページ

http://www8.cao.go.jp/koutu/keihatsu/undou/h28_haru/anzen_and_zero.htm

交通安全クイズ

高齢者（65歳以上）の交通事故死はどんな状態のときが一番多いでしょう？

- ①自動車乗車中
- ②自動二輪車乗車中
- ③自転車乗用中
- ④歩行中

*クイズ解答は、裏面下方に掲載しています。



2. 職域における実施要領例³

³ 内閣府ホームページより抜粋
http://www8.cao.go.jp/koutu/keihatsu/undou/h28_haru/pdf/youkou.pdf

本運動を主催する内閣府は、主催者や各種団体だけでなく、職域における運動も想定しており、その実施要領として次のような例を挙げています。

- ◆ 事業所等の業務形態に対応した交通安全教室等の開催
- ◆ 交通法令を遵守し、体調面も考慮した安全運転の励行
- ◆ 飲酒運転・無免許運転・危険ドラッグを使用した上での運転等による交通事故の実態及び悪質性・危険性の周知等
- ◆ 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトの正しい着用の徹底
- ◆ 自転車利用者に対する交通ルールの遵守等職域における交通安全意識の向上を図る
- ◆ 社内広報誌（紙）を活用した積極的な広報啓発活動
- ◆ 職域の職員による地域の各種交通安全啓発活動への参加を促進するため、安全運転や交通事故情勢などに関するきめ細かな情報提供

実施要領を参考にし、この機会にあなたの職場でも積極的に参加してはいかがでしょうか。

交通安全クイズ解答・解説

④歩行中

警察庁交通統計によると

- ◆ 2014年の高齢者（65歳以上）の交通事故死者数は全死者数4,113人中2,193人
- ◆ これを状態別にみると、歩行中が48.5%と最も多く、自動車乗車中27.4%、自転車乗用中15.7%と続いています。
- ◆ しかも歩行中事故の7割以上が道路横断中に起きていますし、横断中の事故は、車の進行方向右側から左側へ横断しているときに起こり易いようです。

高齢者は思うほど速くは横断はできません。高齢者の横断事故を防ぐために、前方右側にも頻繁に注意を向け、人影を見止めたら速度を落として下さい。また、夜間の死亡事故が多くなる傾向が窺えます。暗くなったらハイビームを積極的に使用するなど少しでも早く危険を見つける工夫をして下さい。



SOMPO ホールディングス
 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
 ホームページ <http://www.sjnk.co.jp>

時間に余裕をもって、
「お・も・い・や・り」のある運転を!
みなさまの無事故を願っております。

エヌエスサービス（株）一同